

●平成25年2月19日（火）

<会見概要> 下村博文・文部科学大臣、森雅子・少子化担当大臣

政府・与党

幼児教育の無償化実現へ動き出す

幼児教育無償化の実現に向けて検討する「政府・与党の連絡協議会」

～3月中に設置～

無償化の実施時期、対象施設などを議論

～今年6月までに中間取りまとめ～

平成25年2月19日（火）、下村博文文部科学大臣は、会見で「政府と与党で幼児教育無償化に向けた連絡協議会を設置して3月からスタートし、6月までに中間取りまとめをする。財源確保については、これからの課題。所得制限を設けないとしたら7,900億円ぐらいかかる。大変な財源が必要で、政府全体として取り組むテーマ」と述べられた。また、森雅子少子化担当大臣は「安倍政権で少子化対策は重要な政策。財源確保は大きな課題だが、なるべく早く一定の方向性を出したい」と述べられた。

連絡協議会は、森少子化担当大臣、下村文部科学大臣、田村厚生労働大臣、自民・公明両党の内閣、文科、厚労各部長らで構成される。連絡協議会では、無償化に向けて対象となる幼児を拡大していく時期や必要となる財源を確保するための方策などについて検討を進め、今年6月の参議院選挙までに具体策（中間取りまとめ）をまとめる予定。

〔今号は1枚〕